

# 災害と士業

セッション12

10/13  
(SAT)

災害復興と士業・専門家の果たすべき役割・連携

14:30～16:00

事前申込不要（先着100名）

参加無料

取材歓迎

## 災害復興まちづくり支援機構とは。

国家資格等を持つ18士業が正会員として加盟する任意団体です。2004年に設立されました。各士業家が得意分野を活かすことにより、災害後の被災者支援、復旧・復興支援、まちづくり支援を行うことで、円滑な復興の実現を目指します。2007年に東京都と「復興まちづくりの支援に関する協定」を締結しました。毎年シンポジウム・防災展・避難訓練・ワンストップ相談会、書籍発行、研究成果発表などを実施しています。さらに、東日本大震災の被災地まちづくり支援・原発避難者ワンストップ相談・交流会、伊豆大島土砂災害における現地ワンストップ相談、熊本地震における支援、関東・東北豪雨における支援などを産学官と連携し、精力的に実施しています。

## 各種士業が事前の防災や事後の復興支援において何ができるのか。

例えば、弁護士は一体何ができるのか？不動産鑑定士の役割は何か？などをご紹介します。また、士業が連携して「ワンストップ」で関わることにより、効果的な復興支援を行ってきた実績を紹介することで、産学官連携の中核として士業連携が不可欠であることを提言したいと考えています。また、近年の各種災害でも士業連携が大きな効果を発揮していることも知っていただきたいと思います。

## 専門士業が集結し、これまでの実績や連携の課題について語り合います。

■オープニングトーク：佐藤隆雄

（国立研究開発法人防災科学技術研究所）

■出演予定士業：岡本正（第一東京弁護士会）、藤田千晴（東京都中小企業診断士協会）、大西誠（東京司法書士会）、角田綾子（東京都不動産鑑定士協会）、木村孝（千葉県マンション管理士会）、中田準一（日本建築家協会）、山本健明（東京社会福祉士会）、雨谷幹彦（東京都行政書士）、田村裕美（日本技術士会）

災

害

復

興

ま

ち

づ

く

り

支

援

機

構

会場

そなエリア（東京臨海広域防災公園）江東区有明3-8-35

ゆりかもめ「有明」（駅下車すぐ）、りんかい線「国際展示場」（徒歩4分）

ぼうさいこくたい 2018

災害復興まちづくり支援機構

<http://www.j-drso.jp>

大規模災害に備える・みんなの連携の輪を地域で強くする

内閣府防災推進国民大会2018 セッション12 そなエリア東京会場